

ユーザーガイド

Dell C7016H

規制モデル:C7016Hf





注意:注意は、モニターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告:警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。



危険:危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

© 2016 Dell Inc. All rights reserved.

この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。Dell Inc.の書面による許可なくいかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。 Dell およびDELLのロゴはDell Inc.の商標です。Microsoft および Windows は米国内およびその他の国におけるMicrosoft社の商標または登録商標です。ENERGY STARは米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STARのパートナーとしてDell Inc.はこの製品がENERGY STARのエネルギー効率ガイドラインに適合していることを決定しました。

この文書中、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使われていることがあります。Dell Inc.は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

2016 – 02 Rev. A00

内容


お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
製品の特徴	6
リモートコントロール	7
部品とコントロールの識別	10
モニターの仕様	12
プラグアンドプレイ機能	20
LCDモニター品質とピクセルポリシー	24
お手入れのガイドライン	24
モニターの設定	25
モニターの接続	25
壁取り付け	28
モニターの操作	29
モニターの電源をオン	29
フロントパネルコントロールの使用	29
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	30
最大解像度の設定	45

トラブルシューティング	47
セルフテスト	47
ビルトイン診断	48
共通の問題	49
製品固有問題	52
USB (ユニバーサルシリアルバス)固有の問題	53
MHL (モバイルハイディフィニションリンク) 固有問題	54
付録	55
安全上の注意	55
FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報	55
Dellに連絡	55

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には**Dellに連絡**下さい。

 **注意:** 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	• モニター
	• リモコンと電池 (単4 x 2)
	• RLT2 壁取り付けキット
	• ワイヤースドル
	• 電源ケーブル(国により異なります)
	• VGAケーブル

	<ul style="list-style-type: none"> • HDMIケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • USB アップストリームケーブル (モニターのUSBポートを有効にします)
	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバと説明書メディア • 簡単セットアップガイド • 安全と規制情報

製品の特徴

Dell C7016H平面パネルディスプレイは、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ、液晶ディスプレイ(LCD)、LEDバックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです：

- **C7016H**: 176.563 cm (69.513インチ)対角表示可能画像サイズ、1920 x 1080解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- Video Electronics Standards Association (VESA) 400 mm 取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、製品説明書が含まれます。
- Dellディスプレイマネージャーソフトウェア
- ENERGY STAR 準拠。
- アセットマネージメント機能。
- CECP (中国向け)。
- RoHS 準拠。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
- アナログバックライト調光制御による、ちらつきのないディスプレイ。

リモートコントロール



1. 電源オン / オフ

このモニターのオン / オフを切り替えます。

2. 入力信号

入力源を選択します。◀ または ▶ ボタンを押し、VGA、DP、HDMI 1、HDMI 2 から選択します。✔ ボタンを押しして確定し、終了します。

3. 上

OSD メニューで選択を上に移動します。

4. 左

OSD メニューで選択を左に移動します。

5. 下

OSD メニューで選択を下に移動します。

6. メニュー

OSD メニューをオンにします。

7. 輝度 -

明るさを減らします。

8. 音量 -

音量を下げます。

9. 消音

消音機能のオン / オフを切り替えます。

10. プリセットモード

プリセットモードに関する情報を表示します。

11. 右

OSD メニューで選択を右に移動します。

12. OK

入力や選択を確定します。

13. 終了

メニューを終了します。

14. 輝度 +

明るさを増やします。

15. 音量 +

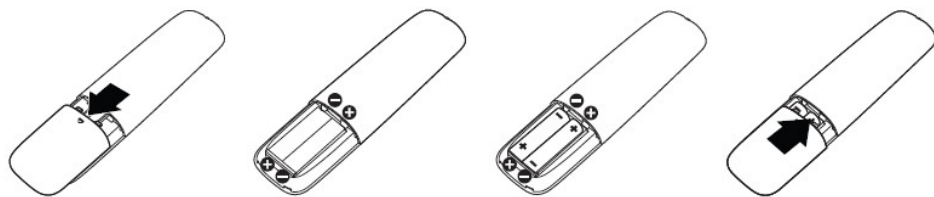
音量を上げます。

リモコンに電池を入れる

リモコンは 1.5V の単4電池で動作します。

電池を入れるには (交換するには):

1. 押しながらスライドするとカバーが開きます。
2. (+) と (-) の指示に合わせて電池を入れます。
3. カバーを戻します。



! 危険: 電池の使い方を誤ると液漏れや爆発を起こす可能性があります。以下の指示に必ず従ってください。

- 単4電池の (+) と (-) の記号をリモコンの電池収納部の (+) と (-) の記号が一致するように電池を入れます。
- 異なる種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池の寿命が短くなったり、液漏れが発生したりします。
- 収納部の液漏れを防ぐために、切れた電池はすぐに取り外してください。電池から漏れた液体には触れないでください。皮膚が傷つくことがあります。


! 注意: リモコンを長期間使わない場合、電池を取り外してください。

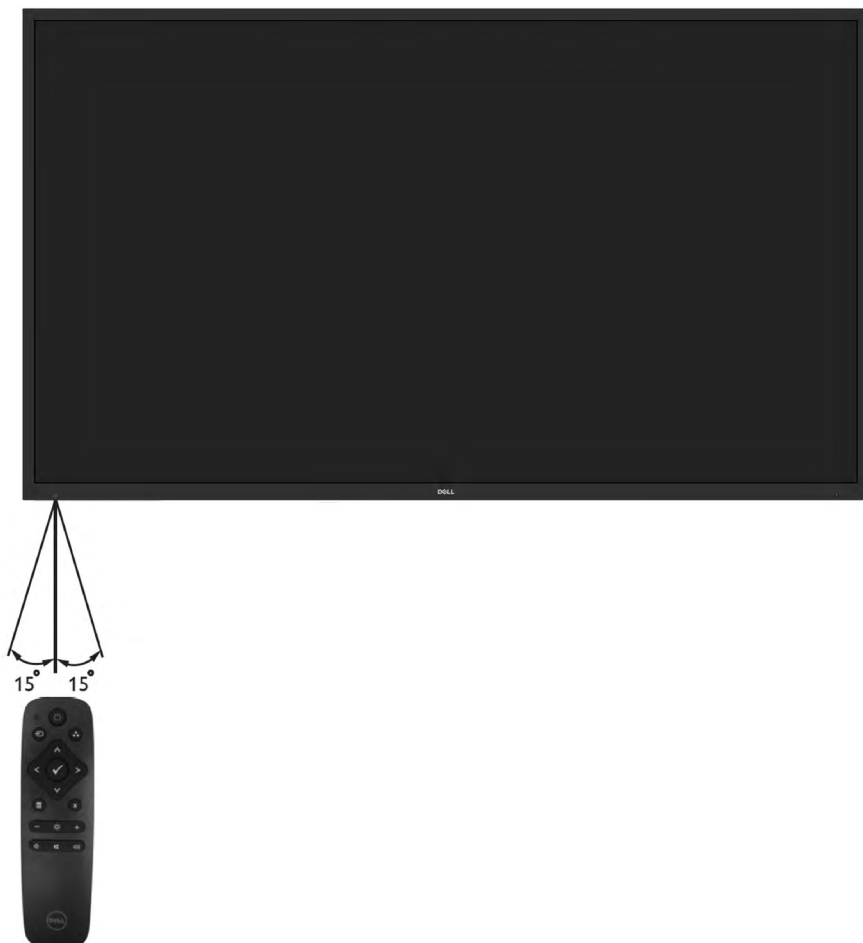
リモコンの扱い

- 強い衝撃を与えないでください。
- 水やその他の液体がリモコンにかからないようにご注意ください。リモコンが濡れた場合、すぐに拭き取り、乾かしてください。
- 熱や蒸気にさらさないでください。
- 電池を取り付ける場合を除き、リモコンを開けないでください。

リモコンの動作範囲

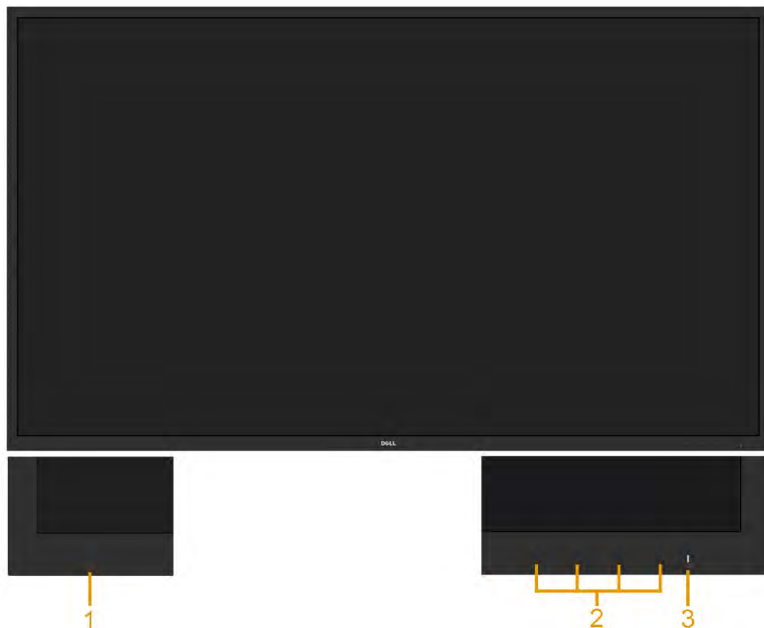
ボタン操作の間、LCD モニターのリモートセンサーにリモコンの先端を向けます。リモコンはリモコンセンサーから距離約 8m 以内で、または縦横 15 度以内かつ距離約 5.6m 以内で操作します。

 **注意:** ディスプレイのリモコンセンサーに直射日光や強い照明が当たっているとき、または信号送信の通り道に障害物があるとき、リモコンが正常に機能しないことがあります。



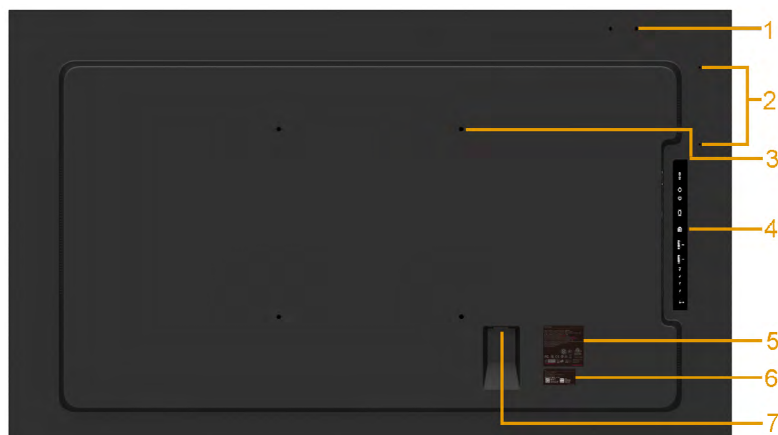
部品とコントロールの識別

前面ビュー



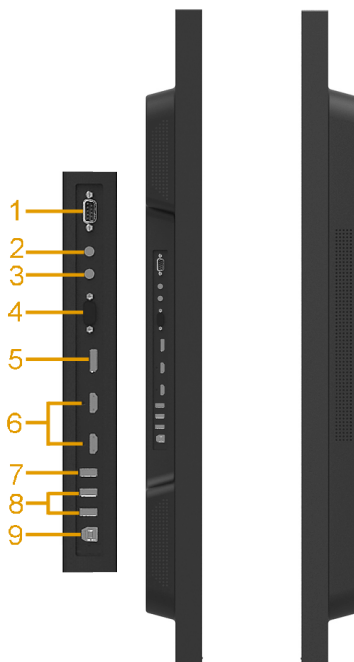
1	IR レンズ (LEDランプあり)
2	機能ボタン(詳細については、 モニターの操作 を参照してください)
3	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー



ラベル	説明	目的
1	ねじ穴	付属品の取り付け用。
2	ワイヤーサドルの穴	付属品のワイヤーサドル用。
3	VESA取り付け穴(400mm)	モニターを取り付けます。
4	コネクタラベル	接続位置を示します。
5	規制レーティングラベル	規制承認をリストします。
6	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
7	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。

側面ビュー



ラベル	説明	目的
1	RS232 コネクタ	RS232 ケーブルでコンピューターを接続します。
2	音声出力	サウンドバーミニステレオプラグを接続します (2つのチャンネル出力に対応)。
3	音声入力	アナログ音声 (2チャンネル) 入力
4	VGAコネクタ	コンピューターとモニターをVGAケーブルを使用して接続します。
5	DisplayPortコネクタ	コンピューターとモニターをDisplayPortケーブルを使用して接続します。

6	HDMI (MHL) コネクタ	コンピューターの HDMI ケーブルを接続してください。 MHLケーブルでMHLデバイスに接続します。
7	USBダウンストリームポート (電力充電ポ)	USBデバイスを接続します。 この USB ポートは BC 1.2 準拠の充電機器に対応しています。1.5A (電力容量 2A 最大) で高速充電を実現します。
8	USBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。
9	USBアップストリームポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。接続すると、モニターにある USB 接続を使用できません

底面ビュー



1	スピーカー
---	-------

モニターの仕様

次のセクションでは、様々な電源管理モードおよびお使いのモニターの様々なコネクターのピンアサイン情報を提供します。

電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	220 W (最大)** 142 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.4 W以下
スイッチオフ	-	-		オフ	0.3 W以下*

Energy Star	電力消費
オンモード	114 W

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。


PCからの信号なし。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。

何も表示されない場合は、今すぐモニタボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



にアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします **OSD**。

 **注意:** Dell C7016HモニターはENERGY STAR®準拠です。



* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

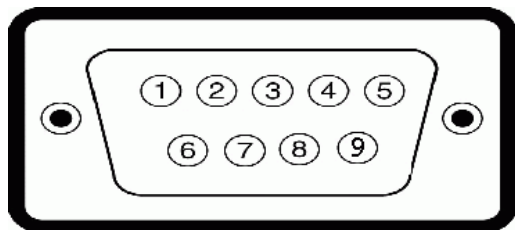
**最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

*** エネルギー消費(オンモード)は230ボルト/50 Hzでテストされます。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電氣的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

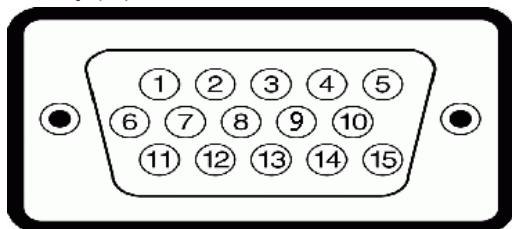
ピンアサイン

RS232 コネクター



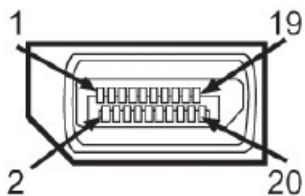
ピン番号	接続されたシグナルケーブルの9ピン側
1	
2	RX
3	TX
4	
5	GND
6	
7	未使用
8	未使用
9	

VGA コネクタ



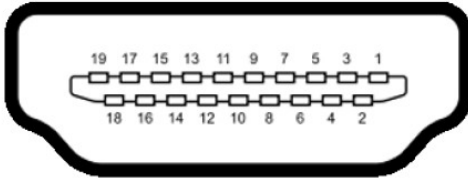
ピン番号	接続されたシグナルケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック

DisplayPortコネクタ



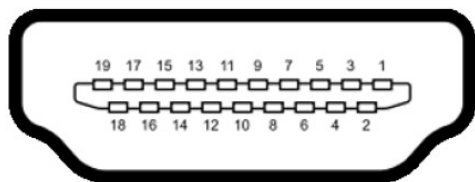
ピン番号	接続されたシグナルケーブルの20ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	HPD
19	DP_PWR戻る
20	+3.3 V DP_PWR

HDMI コネクタ



ピン番号	接続されたシグナルケーブルの19ピン側
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2 SHIELD
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1 SHIELD
6	TMDS DATA 1-
7	TMDS DATA 0+
8	TMDS DATA 0 SHIELD
9	TMDS DATA 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS CLOCK SHIELD
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み(デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出

MHL コネクター




ピン番号	接続されたシグナルケーブルの19ピン側
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2 SHIELD
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1 SHIELD
6	TMDS DATA 1-
7	MHL+
8	TMDS DATA 0 SHIELD
9	MHL-
10	TMDS クロック +
11	GND
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み(デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	GND
18	VBUS (+5 V、最大 900 mA)
19	CBUS

USB (ユニバーサルシリアルバス)インターフェイス

本セクションでは、モニターで使用できるUSBポートに関する情報を説明します。

注意: このモニターは、高速認定USB 2.0インターフェイスをサポートします。

転送速度	コネクターの4ピン側
高速	480 Mbps
フルスピード	12 Mbps
低速	1.5 Mbps

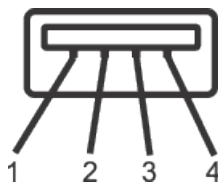
注意: BC1.2 準拠機器の USB ダウンストリームポート ( 照明アイコンのあるポート) で最大 1.5A (電力容量 2A 最大)。

USBアップストリームコネクター



ピン番号	データレート
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

USBダウンストリームコネクター



ピン番号	データレート
1	VCC

2	DMD
3	DPD
4	GND

USBポート

- 1アップストリーム
- 3ダウンストリーム
- 電力充電ポ- USBポート (稲妻アイコン付き)、デバイスがBC1.2に準拠している場合高速電流充電機能をサポートします。



注意: USB 2.0機能には、USB 2.0対応のコンピュータが必要です。

注意: モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンの時または省電力モードに入っているときのみ機能します。モニターをオフにした後にオンにすると、接続された周辺機器は通常の機能を回復するまで数秒かかります。

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

平面パネルの仕様

型番	C7016H
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	垂直調整
表示可能イメージ	
対角	1765.63 mm (69.513 インチ)
水平	1538.88 mm (60.59 インチ)
垂直	865.62 mm (34.08 インチ)
有効領域	1332085.31 mm ² (2064.91 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.802 x 0.802 mm
視野角:	
水平	176°標準値
垂直	176°標準値

輝度出力	400cd/m ² (標準値)
コントラスト比	4000:1 (標準値)
表面コート	ハードコーティング2Hと反射防止
バックライト	LEDライトバーシステム
応答時間	8 ms 標準値 (灰色から灰色)
色深度	10 億 7000 万色
色域	86 % (標準値)*

* C7016H 色域 (標準値) は CIE1976 (86 %) と CIE1931 (72%) テスト標準に基づく。

解像度の仕様

型番	C7016H
走査範囲	
<ul style="list-style-type: none"> • 水平 • 垂直 	30 kHzから83 kHz (自動) 56Hzから76Hz (自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080、60Hz

電氣的仕様

型番	C7016H
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> • アナログRGB: 0.7 V ± 5 %、入力インピーダンス75Ω • DisplayPort、各微分直線に対して600mV、差動あたり100オームの入力インピーダンス • HDMI (MHL)、各微分直線に対して600mV、差動あたり100オームの入力インピーダンス
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波数/電流	100VACから240VAC/50Hzまたは60Hz ± 3Hz/4.0A (標準)
突入電流	120 V: 40 A (最大) 240V: 80A (最大)

プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

MHLソースディスプレイモード

ディスプレイモード	周波数 (Hz)
640 x 480p	59.94
720 x 480p	59.94
720 x 576p	50.0
1280 x 720p	60.0
1280 x 720p	50.0
1920 x 1080i	60.0
1920 x 1080i	50.0
1920 x 1080p	30.0
720 (1440) x 480i	60.0
720 (1440) x 576i	50.0

物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	C7016H
コネクタータイプ	15ピンD-超小型コネクター(黒いコネクター) DP:黒コネクター HDMI (MHL)
シグナルケーブルタイプ	VGA Displayport (ケーブルは含まれません) HDMI (MHL)
寸法:	
高さ	920.62 mm (36.24 インチ)
幅	1584.22 mm (62.37 インチ)
奥行き	79.1 mm (3.11 インチ)
重量:	
重量 (パッケージ含む)	58.2 kg (128.0 ポンド)
重量 (壁取り付けまたは VESA 取り付けを考慮した場合 - ケーブルなし)	39.0 kg (85.8 ポンド)

環境特性

次の表はモニターの環境特性を一覧表示しています。

型番	C7016H
温度	
• 動作	0 °C~40 °C (32 °F~ 104 °F)
• 非動作	保管時:-20 °C~60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 出荷時:-20 °C~60°C (-4 °F~140 °F)
湿度	
• 動作	10%から80%(結露しない)
• 非動作	保管時:5 %から90 %(結露しない) 出荷時:5 %から90 %(結露しない)
高度	
• 動作	最高5,000 m (1万6千404フィート)
• 非動作	最高12,191 m (4万フィート)
熱出力	750.86 BTU/時(最大) 484.65 BTU/時(標準)

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。

ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見えず、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1～5の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト

<http://www.dell.com/support/monitors>を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターのお手入れ

△ **警告:** モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従って下さい。

△ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切って下さい。

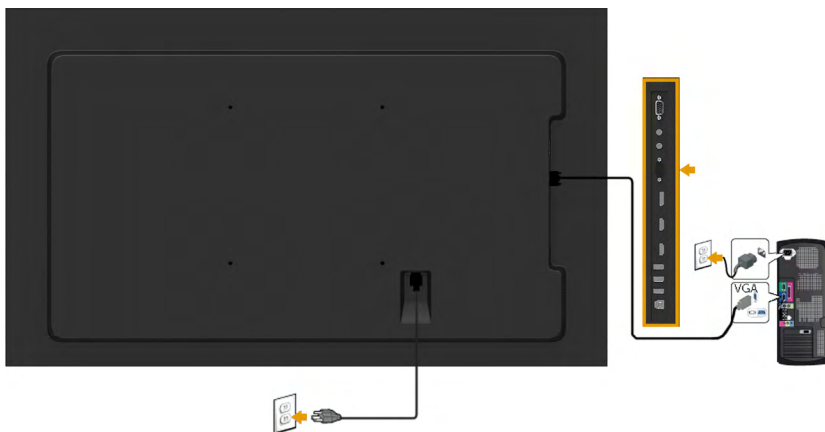
モニターの設定

モニターの接続

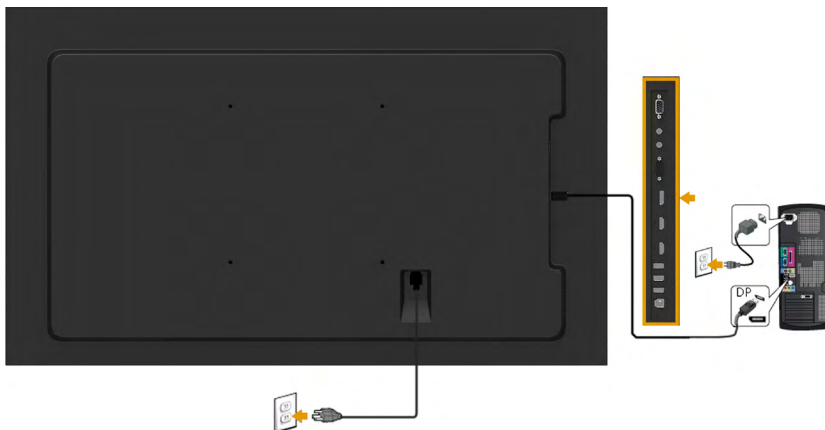
⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。
モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. VGA / DP / HDMI / MHLケーブルをコンピューターの裏側の対応するビデオポートに接続します。

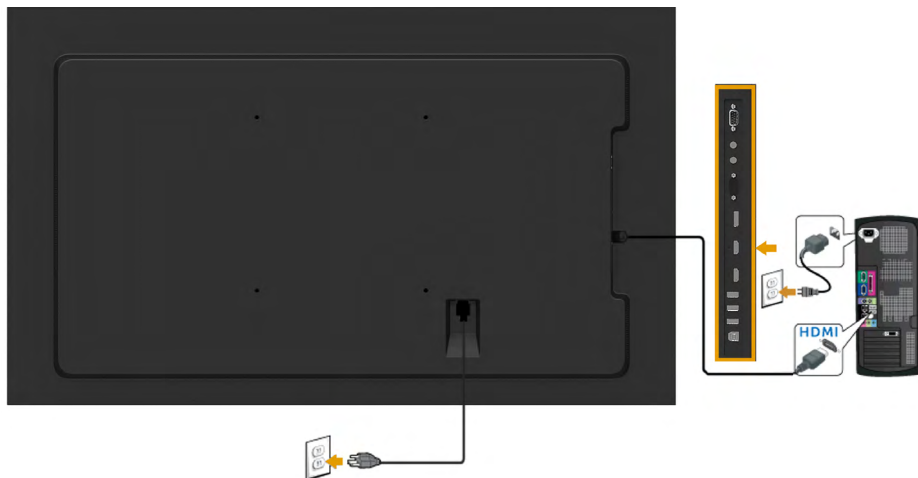
VGAケーブルを接続する



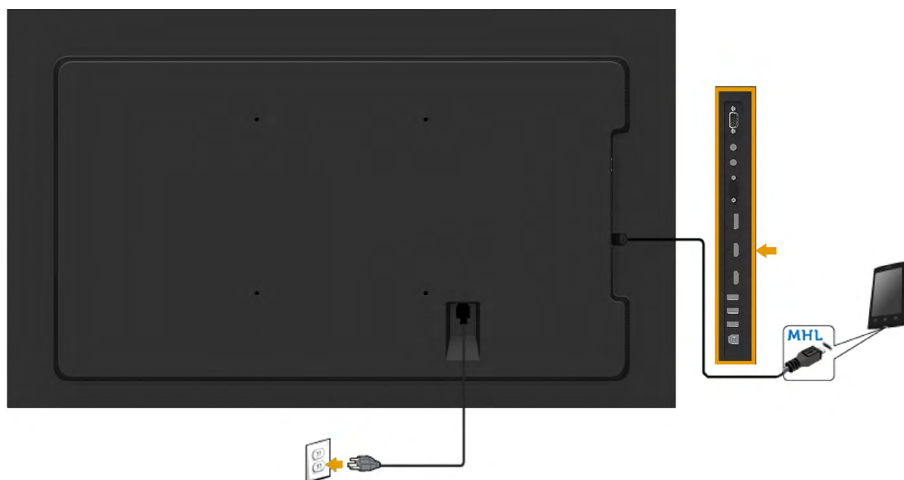
DPケーブルを接続する




HDMI ケーブルを接続する



MHL ケーブルを接続する

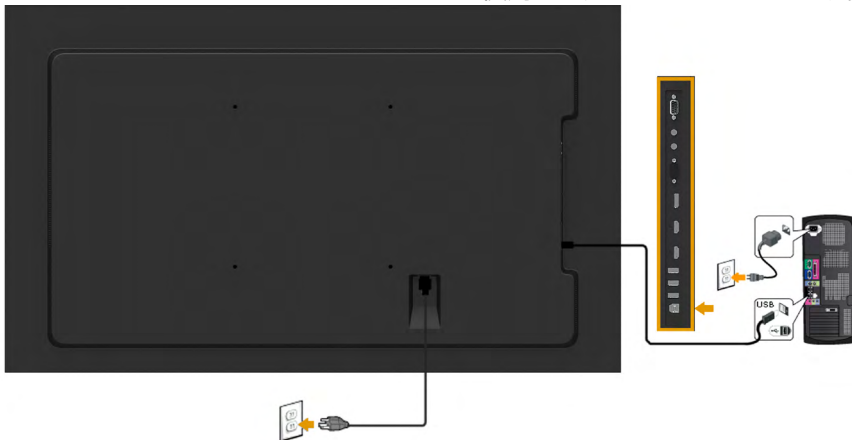


 **注意:**この図は例示のためにのみ使われています。コンピューターの外観は異なることがあります。

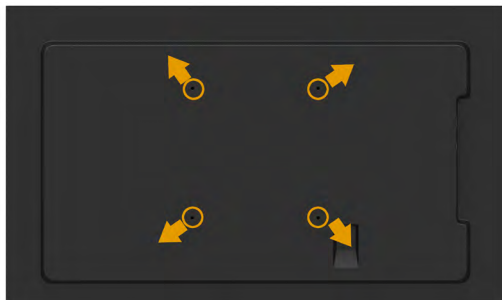
USBケーブルの接続

VGA / DP / HDMI / MHLケーブルの接続が完了したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続しモニターセットアップを完了してください。

1. アップストリームUSBポート(ケーブルは付属)をコンピュータの適切なUSBポートに接続します。(詳細は、**側面ビュー**を参照してください。)
2. USB周辺機器を、モニターのダウンストリームUSBポートに接続します。
3. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターとコンピュータの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、**問題の解決**を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルスロットを使用して、ケーブルを整理します。



壁取り付け



(ねじ寸法:M8 x 20 ~ 50 mm)。

RLT2 壁取り付けキットと VESA 対応土台取り付けキット (距離 400 x 400 mm) に付属する取付指示を参照してください。


1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
3. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
4. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

詳しくは、壁取り付けキットプロバイダーの Web サイトをご覧ください。

<http://www.milestone.com/~media/Files/Chief/Manuals/RMT2-RLT2-RXT2-I.pdf>

モニターの操作

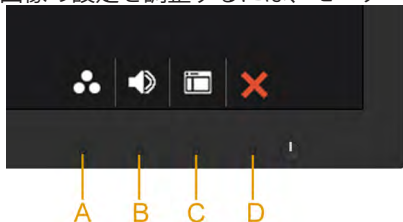
モニターの電源をオン





モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



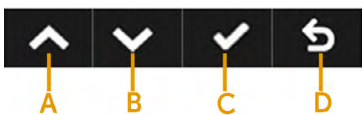
フロントパネルコントロールの使用





画像の設定を調整するには、モニターの前面にある **キー** を使用します。



フロントパネルキー		説明
A	 プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、プリセットモードキーを使用します。 (OSD)メニューの使用 を参照してください。
B	 音量	音量キーを押すと、「音量」コントロールメニューが直接表示されます。
C	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、 メニュー キーを使用します。
D	 終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、 終了 キーを使用します。


フロントパネルキー




フロントパネルキー		説明
A	 上	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を広げる)には、 上 キーを使用します。
B	 下	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を狭める)には、 下 キーを使用します。
C	 OK	選択を確定するには OK キーを使用します。
D	 戻る	前のメニューに戻るには、 戻る キーを使用します。

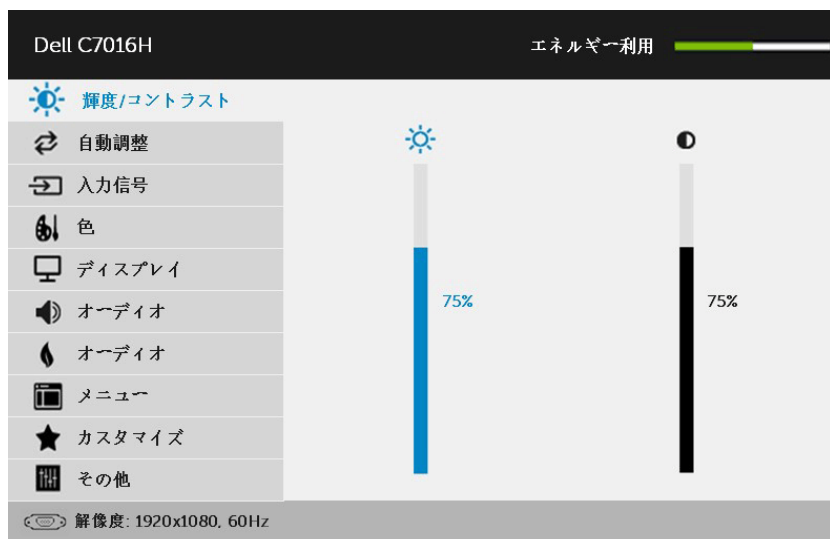
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

メニューシステムにアクセス

 **注意:** 設定を変更してから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりした場合、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待っていた場合でも、変更は保存されます。

1. OSDメニューを開き、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。


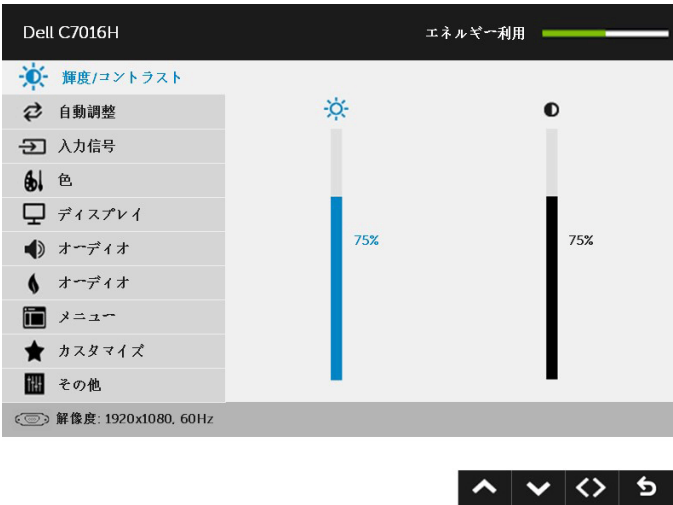
メインメニュー



注意: 自動調整はアナログ(VGA)コネクタを使用している場合のみ利用できます。

2. メニューのオプションを切り替えるには、**▲**と**▼**ボタンを押します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. メニューでハイライトされているアイテムを選択するには、**→**ボタンをもう一度押します。
4. 希望のパラメーターを選択するには、**▲**と**▼**ボタンを押します。
5. **→**ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのランプに応じて、**▲**または**▼**ボタンを使用して変更します。
6. **→**を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか、**✓**を押して承認し、前のメニューに戻ります。

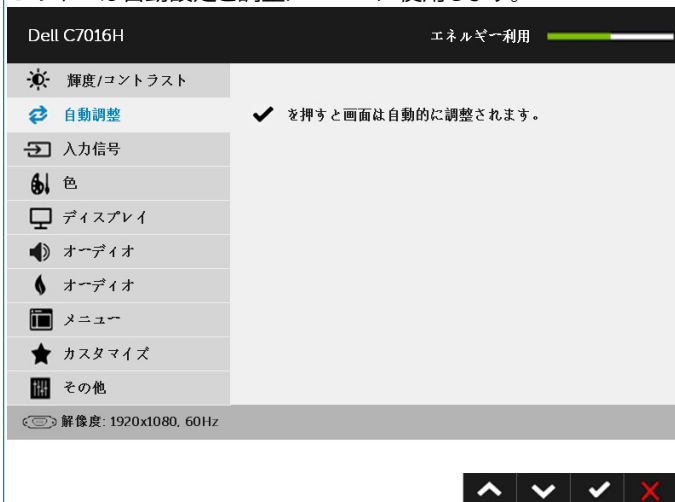
下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー利用	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	輝度/コントラストを調整するには、 輝度 と コントラスト メニューを使用します。
		
	輝度	バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。 ▲ キーを押して輝度を増加させ、 ▼ キーを押して、輝度を下げます (最小0から最大100まで)。
	コントラスト	コントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合にのみコントラストを調整します。 ▲ キーを押してコントラストを増加させ、 ▼ キーを押して、コントラストを下げます (最小0から最大100まで)。



自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。



現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。

自動調整中...

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、**ディスプレイ設定**からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ(VGA)コネクタを使用している場合のみ利用できます。



入力信号

モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、**入力ソースメニュー**を使用します。



自動選択	利用可能な入力信号をスキャンするには 自動選択 を選択します。
VGA	アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、 VGA 入力を選択します。●を押して、VGA入力ソースを選択します。
HDMI/MHL 1 HDMI/MHL 2	デジタル (HDMI/MHL 1またはHDMI/MHL 2) コネクタを使用している場合は、 HDMI/MHL 1 または HDMI/MHL 2 入力を選択します。●を押して、HDMI/MHL 1またはHDMI/MHL 2入力ソースを選択します。
DP	デジタル (DP) コネクタを使用している場合は、 DP 入力を選択します。●を押して、DP入力ソースを選択します。



色


モニターのディスプレイ設定を調整するには、ディスプレイメニューを使用します。



入力カラー形式

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**：モニターが DP 変換アダプターを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。
- **YPbPr**：お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。

<p>プリセットモード</p>	<p>プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 標準：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。 暖色：色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。 ユーザーカラー：手動でカラー設定を調整することができます。▲と▼キーを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。
<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>



ディスプレイ



モニターのディスプレイ設定を調整するには、**ディスプレイ**を使用します。

Dell C7016H エネルギー利用

輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 16:9
自動調整	水平位置	50
入力信号	垂直位置	50
色	シャープネス	50
ディスプレイ	周波数	50
オーディオ	フェーズ	50
エネルギー	応答時間	通常
メニュー	画面のリセット	
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz

アスペクト比	画像比をワイド16:9、4:3、5:4に調整します。 注意: ワイド16:9調整は最大プリセット解像度 1920 x 1080では必要ありません。
水平位置	▲または▼ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。
垂直位置	▲または▼ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。 注意: 水平位置と垂直位置調整は、「VGA」入力でのみ利用できます。
シャープネス	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを0-100で調整します。
周波数	フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに調整できます。▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。
フェーズ	フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。 注意: ピクセルクロックとフェーズ調整はVGA入力でのみ使用できます。
応答時間	応答時間を「通常」または「高速」に設定できます。
画面のリセット	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。

	オーディオ	<div data-bbox="362 113 1037 632"> <p>Dell C7016H エネルギー利用 </p> <table border="1"> <tr> <td>☀ 輝度/コントラスト</td> <td>音量</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>↻ 自動調整</td> <td>オーディオソース</td> <td>PCオーディオ</td> </tr> <tr> <td>📺 入力信号</td> <td>スピーカー</td> <td>オン</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>オーディオのリセット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>🖥 デ스플레이</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🔊 オーディオ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🔥 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>☰ その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>🖥 解像度: 1920x1080, 60Hz</p> <div style="text-align: right;"> ⬆ ⬇ ➡ ✖ </div> </div>	☀ 輝度/コントラスト	音量	50	↻ 自動調整	オーディオソース	PCオーディオ	📺 入力信号	スピーカー	オン	🎨 色	オーディオのリセット		🖥 デ스플레이			🔊 オーディオ			🔥 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			☰ その他		
☀ 輝度/コントラスト	音量	50																														
↻ 自動調整	オーディオソース	PCオーディオ																														
📺 入力信号	スピーカー	オン																														
🎨 色	オーディオのリセット																															
🖥 デ스플레이																																
🔊 オーディオ																																
🔥 エネルギー																																
📄 メニュー																																
★ カスタマイズ																																
☰ その他																																
音量		ボタンを使い、音量を調整します。最小は「0」(-)で、最大は「100」(+)																														
オーディオソース		音声源モードを以下に設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> • PCオーディオ • HDMI 1 (または HDMI 2) / DP 																														
スピーカー		スピーカー機能の有効/無効を切り替えることができます。																														
オーディオのリセット		このオプションを選択し、既定のディスプレイ設定を復元できません。																														



エネルギー

Dell C7016H エネルギー利用

輝度/コントラスト	LED電源ボタン	アクティブの間オン
自動調整	USB	スタンバイの間オフ
入力信号	エネルギーのリセット	
色		
ディスプレイ		
オーディオ		
エネルギー		
メニュー		
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz

LED電源ボタン

アクティブになっている間、電源LEDランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。



USB

モニターがスタンバイモードのときに、USB機能を有効/無効にすることができます。

注意:スタンバイモードでUSBをオン/オフにするには、USBアップストリームケーブルを外す必要があります。USBアップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。

エネルギーのリセット

このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。

 <p>メニュー</p>	<p>OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p> 
<p>言語</p>	<p>OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語。</p>
<p>透明度</p>	<p>OSDの背景を不透明から透明に調整できます。</p>
<p>タイマー</p>	<p>モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。 ▲と▼キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。</p>
<p>ロック</p>	<p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。ⓧキー以外のすべてのキーがロックされます。</p> <p>次のいずれかの方法でロックを解除します：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リモートコントロールのメニューキーを押すと、OSDメニューに直接移動し、ロックを解除できます。 2. モニターのⓧキーを6秒間押すとロックを解除できます。 <p>危険：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロック中、OSDと電源キーがロックします。 2. モニターの電源を切るには、電源ボタンとOSDキーのロック解除を選択する必要があります。
<p>メニューのリセット</p>	<p>デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。</p>



カスタマイズ

このオプションを選択して、2つのショートカットキーを設定可能です。

Dell C7016H エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード
↻ 自動調整	ショートカットキー2	音量
📡 入力信号	カスタマイズのプリセット	
🎨 色		
📺 ディスプレイ		
🔊 オーディオ		
🔥 エネルギー		
☰ メニュー		
★ カスタマイズ		
🗃 その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz

⬆ ⬇ ⬇ ⬆

ショートカットキー1

「プリセットモード」、「明るさ/コントラスト」、「自動調整」、「入力源」、「縦横比」、「音量」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

Dell C7016H エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✔️ プリセットモード
↻ 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト
📡 入力信号	カスタマイズのプリセット	
🎨 色	自動調整	
📺 ディスプレイ	入力信号	
🔊 オーディオ	アスペクト比	
🔥 エネルギー	音量	
☰ メニュー		
★ カスタマイズ		
🗃 その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz

⬆ ⬇ ⬇ ⬆

ショートカット キー2

「プリセットモード」、「明るさ/コントラスト」、「自動調整」、「入力源」、「縦横比」、「音量」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

Dell C7016H エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード
↻ 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト
📺 入力信号	カスタマイズのアリセット	自動調整
🎨 色		入力信号
📺 ディスプレイ		アスペクト比
🔊 オーディオ		✓ 音量
🔥 エネルギー		
📄 メニュー		
★ カスタマイズ		
🗄 その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz

⬆ ⬇ ✓ ⬅

カスタマイズのブ リセット

ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。



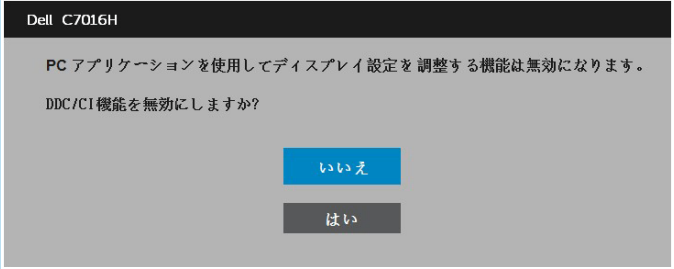
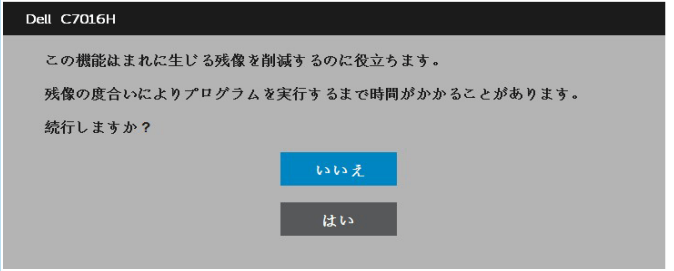
その他

Dell C7016H エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン
↻ 自動調整	LCD コンデショニング	オフ
📺 入力信号	他をリセット	
🎨 色	工場リセット	
📺 ディスプレイ	ファームウェア: M3F100	
🔥 エネルギー		
📄 メニュー		
★ カスタマイズ		
🗄 その他		

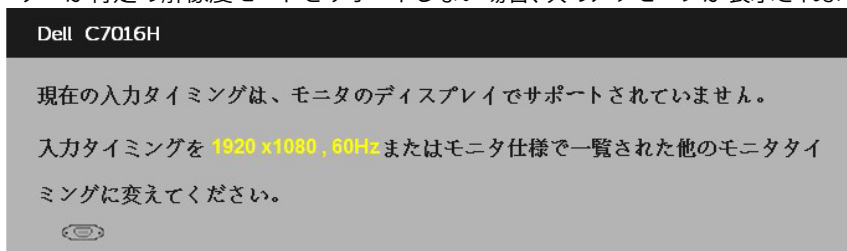
解像度: 1920x1080, 60Hz

⬆ ⬇ ➡ ✖

DDC/CI	<p>DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニターディスプレイ設定を行うことを可能にします。</p> <p>有効(デフォルト): モニターのパフォーマンスを最適化し、より優れたカスタマー体験を提供します。</p> <p>無効: DDC/CI オプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。</p> 
LCDコンディショニング	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。</p> <p>モニター上に像が貼り付いているように見えるときは、LCDコンディショニングを選択し、残像を除去することを助けます。LCDコンディショニング機能の使用には、少し時間がかかります。LCDコンディショニング機能では、残像の程度が重大なものや焼き付きは除去できません。</p> <p>注意: LCDコンディショニングは残像の問題が存在する場合のみ使用して下さい。</p> <p>ユーザーがLCDコンディショニングの「有効」を選択すると、下の警告メッセージが表示されます。</p> 
他のリセット	このオプションを選択すると、DDC/CIなどのその他のデフォルト設定に戻ります。
工場リセット	すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。
ファームウェア:	現在のファームウェアバージョン。

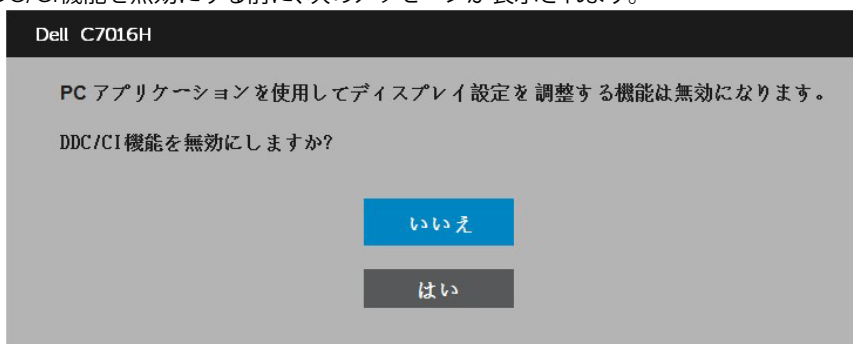
OSDメッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については **モニター仕様** を参照してください。推奨モードは1920 x 1080です。

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが**省電力**モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



OSDにアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。

Dell C7016H

PCからの信号なし。



キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。

何も表示されない場合は、今すぐモニタボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



VGAまたはDPまたはHDMI/MHL1またはHDMI/MHL2ケーブルが接続されていない場合、下に示されるフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは**5分後に省電力モード**に入ります。

Dell C7016H

  VGAケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

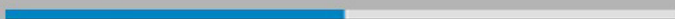


www.dell.com/support/monitors

Dell C7016H

  DPケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

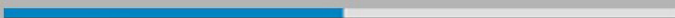


www.dell.com/support/monitors

Dell C7016H

  HDMI/MHL 1ケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。



www.dell.com/support/monitors



ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

www.dell.com/support/monitors

詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

最大解像度の設定

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1:

1. Windows 8 またはWindows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080 を選択します。
4. OKをクリックします。

Windows 10:


1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションの1920 x 1080が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従って下さい。

- 1: インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合
- 2: Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

1. <http://www.dell.com/support>に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
2. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

 **注意:** 解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。


Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1:

1. Windows 8 またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

 **注意:** 解像度を1920 x 1080に設定できない場合、コンピュータのメーカーに問い合わせるか、1920 x 1080のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。

トラブルシューティング

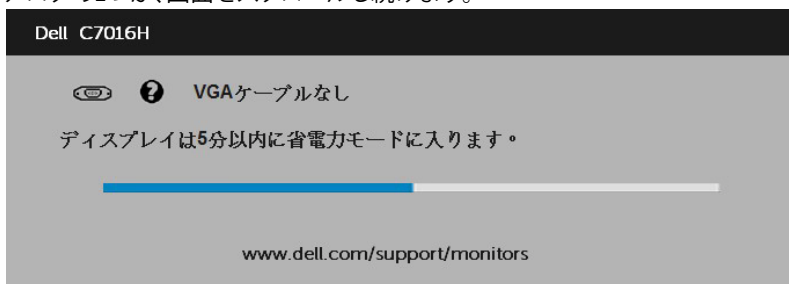
⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの背面からビデオケーブルを取り外します。セルフテストが正常に機能するように、VGA / DP / HDMI (MHL)1 / HDMI (MHL)2 ケーブルをすべてコンピューターの背面から取り外します。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、(黒色の背景に)フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。



4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。この状態が続いた場合、モニターは**5分後に省電力モード**に入ります。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



注意:ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。

ビルトイン診断を実行するには:

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン1**を5秒間長押しします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン4**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン4**を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 入力ソースボタンの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。 OSDメニューのエネルギー設定の下で、「電源LEDボタン」オプションをチェックします。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 入力ソースメニューの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。 ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 ビデオ延長ケーブルを取り除きます。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:9)に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 環境要因をチェックします。 モニターを移動させ、別の部屋でテストします。


リモコンが機能しません	LCD モニターを操作できません	<ul style="list-style-type: none"> • リモコンの電池が正しく取り付けられていることを確認してください。 • ボタン操作の間、LCD モニターのリモートセンサーにリモコンの先端を向けていることを確認してください。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を入れ直します。 • ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。</p>
常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を入れ直します。 • ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。</p>
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDで自動調整。 • OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDで自動調整。 • OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。 <p>注意:「DP/HDMI/MHL」の使用時は、位置調整は利用できません。</p>

水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDで自動調整を実行します。 • OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 <p>注意:「DP/HDMI/MHL」の使用時は、ピクセルクロックとフェーズ調整は利用できません。</p>
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDで自動調整を実行します。 • OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 • コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> • 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 • Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。

色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、色OSDの色モードをグラフィックまたはビデオに変更します。 • 色OSDで異なる色プリセット設定を試します。色管理がオフの場合、色OSDのR/G/B値を調整します。 • 色OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については 電源管理モードを参照してください)。 • 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。「上」、「下」、「メニュー」キーを押すと、「入力信号なし」というメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直します。 • コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。 • ビルトイン診断を実行します。

 **注意:** DP/HDMI/MHLモードを選択した場合、自動調整機能は利用できません。

USB (ユニバーサルシリアルバス)固有の問題


一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェイスが作動しない	USB周辺機器が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源がオンになっていることをチェックします。 • アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。 • USB周辺機器(ダウンストリームコネクタ)を接続し直します • スイッチをオフにしてからモニターを再びオンにします。 • コンピュータを再起動します。 • 外付けのポータブルHDDのようなUSBデバイスには、高い電流を必要とするものもあります。デバイスをコンピュータシステムに直セス接続してください。
高速USB 2.0インターフェイスが遅い。	高速USB 2.0周辺機器の速度が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> • お使いのコンピュータがUSB 3.0に対応していることをチェックします。 • コンピュータには、USB 2.0とUSB 1.1ポートを装備しているものも一部あります。正しいUSBポートを使用していることを確認してください。 • アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。 • USB周辺機器(ダウンストリームコネクタ)を接続し直します。 • コンピュータを再起動します

MHL (モバイルハイディフィニションリンク) 固有問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
MHLインターフェースが作動しません。	モニタにMHLデバイス画像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none">• アップストリームケーブルを再接続してください。MHLケーブルとMHLデバイスがMHLに認定されていることを確認してください。• MHLデバイスがオンになっているか確認してください。• MHLデバイスがスタンバイモードに入っていないことを確認してください。• 物理的MHLケーブル接続がOSDメニュー、つまり、HDMI (MHL)で選択された入力ソースに対応していることを確認してください。• MHLデバイスには回復に長い時間を必要とするものもあるため、MHLケーブルを接続してから30秒待ってください。

付録

安全上の注意

 **危険:** この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報


FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照して下さい。

本装置はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます:

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
- (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります

Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

 **注意:** 有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. www.dell.com/support/monitors にアクセスします

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. www.dell.com/support にアクセスします。
2. ページ左上の**国/地域の選択**ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左上にある**お問い合わせ**をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。